

令和6年度

この本が  
すごい

わたしの  
おほん  
推し本コンテスト  
中間発表！！



©しらかわん

「生きる勇氣や希望」をもらった本「わたしの推し本」(おすすめの本)を募集した結果、

令和6年6月～8月で219件の投票をいただきました。

中間発表では、令和5年度投票された本を、小学生の皆さんからもらったおすすめコメントと一緒に紹介します！気になった本は、ぜひ読んでみてください！

わたしの推し本 心に残ったセリフ、シーンまとめ

うしろの光子ちゃん

著：いしかわえみ

主人公は本当は人を怖がらせないといけなのに、「人助けをしたい」というセリフが心に残った。



宝石商のメイド

著：やませちか

主人公の言葉で、「人の生き方は宝石に代えています。多くの石は小さな光で稀に大きく輝くものがある。それぞれの生き方に美しさがありみな懸命に暗闇の中を輝いています。」



十歳のきみへ

著：日野原重明

全ての文章において重みがあり、自分を見失ったり、長い間かかえていたりした時に読むと心臓にささります。読んだらきっと自分に自信がもてるようになると思う。



五年霊組こわいもの係

著：床丸迷人

主人公の「花ちゃんっ！わんころべえ！必ずあとから追いかけてきてねっ」のセリフに勇気をもらった。



ぼっち・ざ・ろっく！

著：はまじあき

主人公や、ほかのキャラの言葉に生きる希望をもらった。



かがみの孤城

著：辻村深月

登場人物達が勇気を持って協力し合うところが感動する。



怪盗レッド

著：秋木真

主人公たちのセリフ「怪盗ならもうやってるて」がおもしろかった。絵がたくさんあるので、読みやすくて楽しい。



ルリルールおじさん

著：いせ ひでこ

「ルリルール」は、「もう一度つなげる」と、言うところがポイント。



◎「わたしの推し本コンテスト」の投票は11月29日まで開催中です！

右にある二次元コードを読み込むと、投票することができます。



紹介した本は市内の図書館で借りることができます。



市立図書館「りぶらん」  
白河市道場小路96-5  
TEL23-3250



表郷図書館  
白河市表郷金山字長者久保2  
TEL32-4784



大信図書館  
白河市大信町屋字沢田25  
TEL46-3614



東図書館  
白河市東釜子字狐内47  
TEL34-1130

窓口



©しらかわん

不安や悩みなど、何か相談したいことはありますか？中央保健センターには、心の健康に関する相談窓口があります。ひとりで悩まないで相談してくださいね。

お問い合わせ・相談窓口

しらかわしけんこうそうしんか  
白河市健康増進課

(中央保健センター)  
住所：白河市北中川原  
313

TEL 27-2114

月～金 8:30～17:15

祝祭日・年末年始を除く